

[様式 2]

杉並区立神明中学校

令和 2 年度 卓球 部の活動指針・活動計画

令和 2 年 8 月 2 4 日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
主顧問	小倉 穰			
副顧問	外山 総一郎			
副顧問				

2 部員数 1 年生 1 5 人 2 年生 5 人 3 年生 7 人 合計 2 7 人  
(令和 2 年 8 月現在)

3 年間目標

- (1) 学校の教育目標を受けた目指す生徒像  
「自主・自立」を学校教育目標の元、自ら行動を創造し、鍛錬を重ね、多様な考え  
方を受け入れ、様々な環境でも共生できる人物を目指す。
- (2) 競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標  
都大会出場を目指して日々の練習に取り組む。
- (3) 地域貢献等の特色ある目標  
地域交流を積極的に図るため、地域祭りに参加する。

4 活動指針

- (1) 部活動の質と量の工夫  
練習は、環境と部員の状況を観察し、適切な練習を集中して行う。
- (2) 練習や試合等の計画  
月に 2 ～ 3 回程度、競技力を高めるため他校と練習試合を行う。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成  
挨拶の励行、正しい言葉遣い、返事、自ら進んで進んでリーダーシップがとれ、他  
の生徒の模範となるようにする。
- (4) 生徒相互の人間関係  
チームとして行動していく中で、協調性や責任感、お互いを尊重し合うことを育む。
- (5) 学習と部活動  
学習と部活動の両立を定着させるため、勉強の意欲を高めるため、保護者と連携を  
とって指導する。

## 5 指導内容・方法

### (1) 体罰・暴言等のない指導

科学的トレーニングやスポーツ理論に基づく指導により、体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドライン等を活用して、顧問、外部指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。

### (2) 生徒間の暴力禁止

運動部活動の生徒に対して、上級生から下級生へ、同級生同士の間で暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。

### (3) 外部指導員の活用

外部指導員の活用はない。

### (4) 事故防止・安全配慮

生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

## 6 活動計画

### (1) 活動日：月・火・木・土（日）

※季節や大会状況、長期休暇等により変動する

### (2) 活動時間： 平日 16:00～18:00

休日 8:00～11:00

11:00～14:00

14:00～17:00

※季節や大会状況、長期休暇等により変動する

### (3) 休養日：水・金・[土（日）]

※季節や大会状況、長期休暇等により変動する

### (4) 年間活動予定

学 期	月	内 容
1 学期	4	区春季大会（ダブルス・団体） 部活動紹介
	5	保護者会
	6	都区部春季大会（ダブルス・団体）
	7	区選手権大会（シングルス・団体） 都選手権大会（シングルス・団体）
	8	東京カデット大会（シングルス） 関東オープン大会（団体）
2 学期	9	東京カデット大会（ダブルス）
	10	杉並区区民大会（シングルス）
	11	区新人大会（シングルス・団体）
	12	都新人大会（シングルス）

3 学期	1	東京カデット大会（シングルス） 都新人大会（団体）
	2	東京カデット大会（シングルス） 区研修大会（シングルス・団体）
	3	関東オープン大会（シングルス）

(5) 参加予定大会

区中体連卓球大会  
都中体連卓球大会  
東京カデット大会  
関東オープン大会  
杉並区卓球連盟大会

**7 過去3か年の主な実績**

杉並区春季中学校卓球大会 ダブルス：優勝 団体：優勝  
杉並区中学校選手権大会 シングルス：ベスト4 団体：優勝  
杉並区中学校新人大会 シングルス：ベスト8 団体：優勝  
杉並区中学校研修大会 ダブルス：優勝  
東京都中学校選手権大会 団体：ベスト32